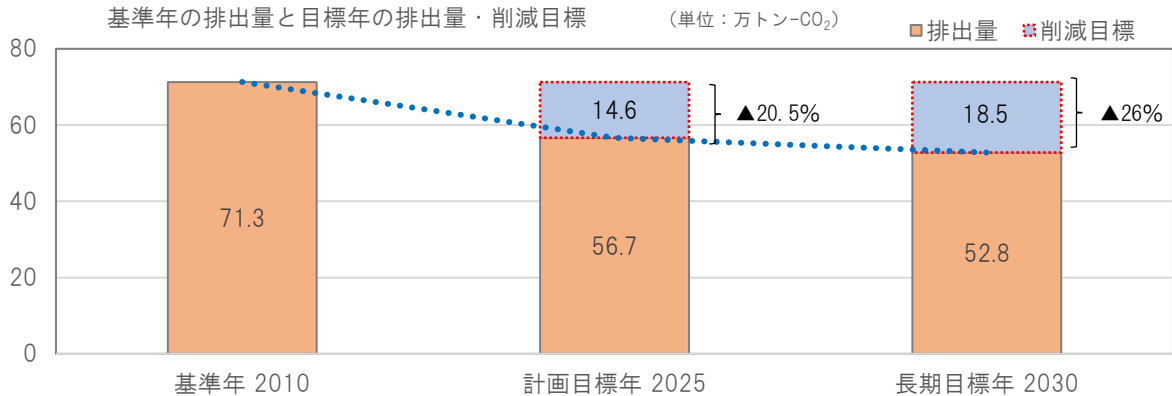


# 第二次登米市地球温暖化対策地域推進計画に係る二酸化炭素排出状況 【2021（令和3）年度】

## 1 計画に掲げる削減目標について

第二次登米市地球温暖化対策地域推進計画に掲げる二酸化炭素の削減目標は、計画目標年である2025（令和7）年までに基準年である2010（平成22）年度と比較して14.6万トン-CO<sub>2</sub>の削減（▲20.5%）、国の目標年である2030（令和12）年度までに基準年と比較して18.5万トン-CO<sub>2</sub>の削減（▲26%）を目標としています。



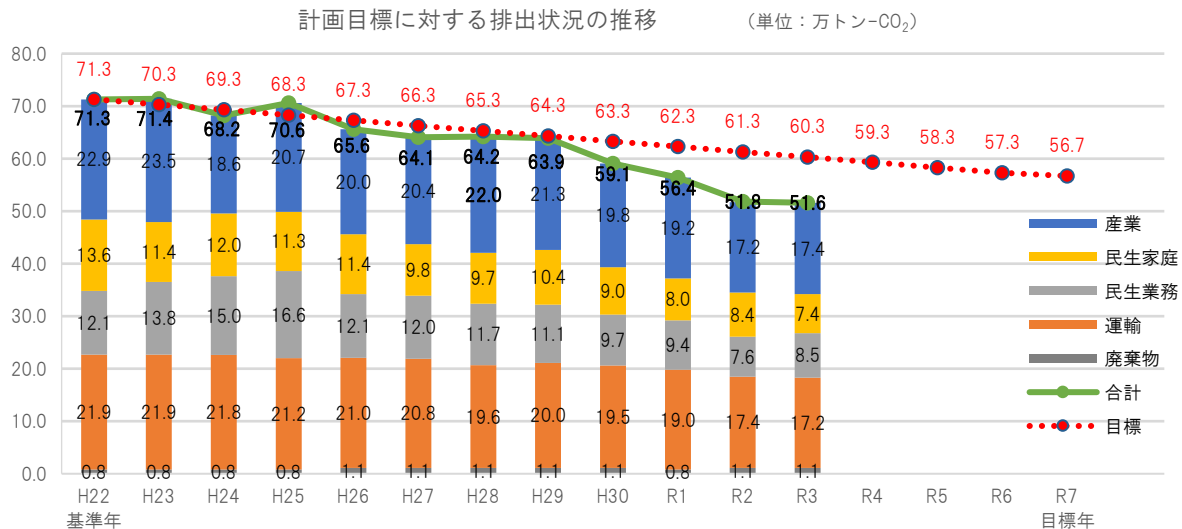
基準年（2010年）における部門別の内容及び部門別排出量

部門		排出量 (万 t -CO <sub>2</sub> )
産業	製造業・農林水産業、鉱業、建設業におけるエネルギーの消費による排出量	22.9
民生家庭	家庭生活におけるエネルギー消費による排出量	13.6
民生業務	サービス関連産業や公的機関等からの排出量	12.1
運輸	自家用車、業務用車両等からの排出量	21.9
廃棄物	家庭や事務所等からの廃棄物の処理に伴う排出量	0.8
計		71.3

※ 排出量については、環境省「地球温暖化対策地方公共団体実施計画策定支援データ」を使用

## 2 計画目標に対する排出状況の推移について

環境省が公表している自治体排出量カルテの最新年度（2021（令和3）年度）によると、市内から排出される二酸化炭素の排出量は51.6万トン-CO<sub>2</sub>となっています。排出状況については、各部門とも近年減少傾向が見られます。



※2011～2024年度の目標については、2025年度までの目標値を期間で按分した参考値となります。